

アサラスコップ

No.415

科学館マスコットキャラクター

アサラ

ア ストロ[ASTRO]宇宙
サイエンス[SCIENCE]科学
ライフ[LIFE]生命



特別展

恐竜の大移動

ティラノサウルス類と
角竜の起源と進化

開催期間

3月18日(土)～
5月28日(日)

開催場所

名古屋市科学館 理工館
地下2階イベントホール

- 生命館4階の新展示「人体のふしぎ」
- 2017年度 上半期 天文情報
- 生命ラボ
リニューアル5周年イベント
「体験しよう! 生命科学」
- 4月のイベント
- 2017年度 名古屋市科学館
友の会 会員募集
- 特別展「恐竜の大移動」
- 実験・実演・工作などのイベント
- 2017年度の科学館
上半期行事予定表
- プラネタリウム一般投影テーマ



ティラノサウルス類と角竜の起源と進化

恐竜の大移動

The Great Journey of Dinosaurs



名古屋市科学館
NAGOYA CITY SCIENCE MUSEUM



生命館4階の新展示

「人体のふしぎ」

生命・生活・環境について紹介する「生命館」の4階を「人体のふしぎ」としてリニューアルし、新しい展示品を公開しました。

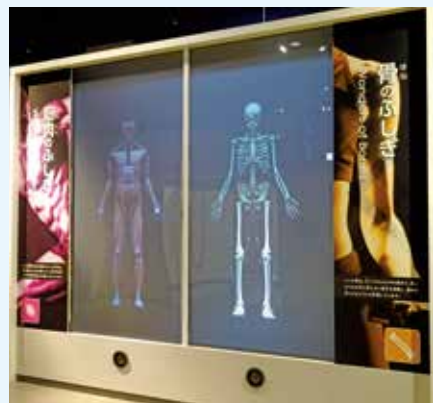
今年の春は人体の各部の基本的な知識を学べる「○○のふしぎ」

4種(筋肉/骨、神経系・内分泌系、呼吸・循環、消化・吸収・排出)と、消化や排出について紹介する「食べ物はどこへゆく?」、「消化器ギャラリー」を設置しました。



「食べ物はどこへゆく?」

タンパク質、炭水化物、脂肪の3つのピースを皿に置くと、それぞれの消化・吸収・排出についてのアニメーションが見られます。



「筋肉のふしぎ/骨のふしぎ」

筋肉と骨について基本的な知識を紹介しています。

「人体のふしぎ」は今後数年かけて新しい展示品を設置します。自分自身のからだを使ったり、ヒトのからだについて考えたりすることのできる内容で、家族や友達と楽しむ「学びあい」ができる展示とする予定です。来年からの更新もお楽しみに!

2017年度上半期の天文情報

木星が見ごろをむかえます

春から夏にかけて木星が見ごろをむかえ、おとめ座のスピカの近くで、マイナス2等級の明るさで輝きます。

春の星座(よいのうちに東から昇ってくる星座)には明るい星が少なく、この時期、東から南の空にかけてよく目立つ星は「春の大三角」(うしかい座のアルクトゥルス、おとめ座のスピカ、しし座のデネボラ)くらいしかありません。明るい星の多い冬や夏の星座にくらべると、春はかなりさびしいイメージです。

ところが、今年はそこに木星が加わるわけです。その圧倒的な輝きについつい目を奪われて、アルクトゥルス・木星・スピカとつないで「春の細長三角?」を作ってしまうそうです。春の大三角の中では少し暗めのデネボラは、今年は影が薄くなってしまいかも…。

この細長三角、明るい星ばかりなので都会でもすぐに分かります。まずは一番明るい木星を確実に見つけてください。4月はまだ少し時期が早くて、中旬の夜8時ごろ、木星は東の空から昇ったばかりです。東からやや南寄りの30度ほどの高さ(目の高さに腕をまっすぐのばして、ゲンコツを3つ積み重ねたあたり)に、けた違いに明るい金色の星があったら木星に間違いありません。5月中旬は南東の空(上の図を参照)、6月中旬は南の空で、いずれも50度(ゲンコツ5つ分)ほどの高さです。木星からゲンコツ1つ分ほど下にある白い星がスピカ、ゲンコツ3つ分ほど左上にある小麦色の明るい星がアルクトゥルスです。

なお、この細長三角は夏にかけて少しずつ形が変化していきます。木星が星座の中を移動していくためです。そんなようすもぜひお楽しみください。



名古屋市科学館生命ラボ リニューアル5周年記念イベント 「体験しよう! 生命科学」

会 期 平成29年3月の土曜、日曜、20日(月・祝)
会 場 名古屋市科学館生命館5階「生命ラボ」

参加方法 入館者対象、参加費無料。
先着9組18名、各回10分前に開場します。

実演「生命ラボ」 3月のテーマ「目と耳とどっちがはやく!?」と「生きものかんさつタイム」(平日のみ)も通常どおり開催しています。

① 生命ラボスペシャル

時 間 正午～、午後1時～、午後2時～各回20分。
内 容 今までの協力者による特別実演。
光るミズ、ツクシの胞子などを観察・実験したり、
日によってテーマが変わります。

② 「のぞいてみよう! ミクロの世界」

時 間 午後3時45分～4時15分
内 容 電子顕微鏡を使う生物の
観察会スペシャル版。

③ 体験しよう! 電子顕微鏡

時 間 午後4時15分～5時
内 容 電子顕微鏡を動かしたり、
試料作りを体験します。

4月22日
(土)

科学技術週間記念講演会・科学技術映像祭受賞作品上映会

人とふれあうロボット、対話型ロボットCommU(コミュニー)とこれからについて考えよう!

講 師 大阪大学システム創成専攻 知能ロボット学研究室
吉川 雄一郎 准教授
日 時 平成29年4月22日(土) 午後2時～午後4時20分
(講演会のあと、科学技術映像祭の受賞作を
1～2作品上映します)
会 場 名古屋市科学館
サイエンスホール(生命館地下2階)
対 象 新小学4年生から新中学3年生
(それ以外の方の参加も可)
参 加 費 無料(ただし高校生以上の方で、館内も見学
される場合は別途観覧料が必要です)
定 員 先着順受付 320名

申込方法 氏名、同行者氏名、新学年、住所、電話番号、
(FAX、E-mail)を明記の上、ハガキまたは
メール、FAXで。
申 込 先 公益財団法人中部科学技術センター
「科学技術週間記念講演会」宛
E-mailの申込 kagaku@cstc.or.jp
はがきの申込 〒460-0011 名古屋市中区
大須1-35-18 一光大須ビル7F
FAXの申込 052-204-1469

※参加証の発行をもって、受講受付のご連絡
とさせていただきます。

4月29日
(土・祝)

化石を語る文化講演会

手取層群の恐竜とトリティロドン

講 師 京都大学理学部地質学鉱物学教室
松岡 廣繁 助教
日 時 平成29年4月29日(土・祝)
午後1時30分～午後3時(予定)
会 場 名古屋市科学館
サイエンスホール(生命館地下2階)

定 員 300名
受 講 料 無料(高校生以上の方は別途観覧料が必要です)
主 催 東海化石研究会・名古屋市科学館・中日新聞社
申 込 先 〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町9-21(美彩社内)
東海化石研究会 TEL:052-871-8386
詳しくは<http://www.5a.biglobe.ne.jp/~tfs/>

2017年度 名古屋市科学館友の会 会員募集

■サイエンスクラブ

小学生クラス 新5・6年生

募集人員 320名
年 会 費 7,000円(材料費含む)
例 会 年間6テーマ、夜間観望会

中学生クラス 新1～3年生

募集人員 128名
年 会 費 8,000円(材料費含む)
例 会 年間6テーマ、夜間観望会

●申し込み方法

受付日時：4月15日(土) 午前9時30分～午後5時

■4月15日(土)は混雑が予想されるため、科学館西側に特別入口を設け、
整理券を午前8時より配布する予定です。

- 定員になり次第、締め切らせていただきます。受付当日、定員に満たない場合は、4月16日(日)以降にも
最終締切日まで随時申し込みを受け付けます。(休館日を除く)
最終締切日:4月30日(日)
- 申込書に年会費(小学生7,000円、中学生8,000円)を添えてお申し込みください。なお、年会費は途中で
退会されましても、返金はいきませんので、あらかじめご了承ください。
- 申込書は、名古屋市立の小中学校にも配布いたします。また、科学館のホームページからダウンロード
できます。

クラブ日程など詳しい内容は科学館ホームページ
または会員募集チラシをご覧ください。

(名古屋市科学館友の会 お問い合わせ先)

TEL 052-201-4486 FAX 052-203-0788

■天文クラブ

一般クラス 高校生以上・社会人

募集人員 1,000名
年 会 費 4,000円
例 会 年間6回
そ の 他 機関誌「?」
会員向け特別天体観望会

●申し込み方法

受付開始：4月22日(土)
午前9時30分～

- 定員になり次第、締め切らせていただきます。
- 科学館エントランス受付で年会費を添えて
お申し込みください。

ティラノサウルスとトリケラトプスの 1億年におよぶ大移動と進化の物語

恐竜の中でも特に人気の高いティラノサウルスとトリケラトプス——。

白亜紀後期の北米に生息していたこの2大スターの祖先は、

実はジュラ紀のアジアで誕生していました。

本展では、アジアや北米を舞台に、ティラノサウルスとトリケラトプスの仲間が
歩んだ約1億年におよぶ大移動の足跡を、各地の化石標本とともにたどります。



画：山本 匠

2017 **3.18** ▶ **5.28** **日**

開館時間 **9:30-17:00** (ただし、入場は16:30まで)

休館日 毎週月曜日(3/20、5/1は開館)、3/21(火)、4/21(金)、5/9(火)、5/19(金)

入場料

観覧料 (税込)	一 般	高大生	小中生
当日券	1,400円	800円	500円
前売券	1,100円	500円	200円

前売券の販売は
3月17日(金)までとなります。
※高大生は学生証が必要です。

恐竜の大移動 公式HP <http://www.ctv.co.jp/event/kyoryu/>

ティラノサウルスとトリケラトプスの仲間たちが大集結



日本初公開の「ビスタヒエヴェルソル」実物大口ボットも登場!

アメリカ・ニューメキシコ州で見つかったビスタヒエヴェルソルは日本初公開。「ビスタヒ（発見地名）の破壊者」という意味から命名されました。頭骨の標本に加え、ほぼ実物大の恐竜ロボットも展示され、間近に迫力を感じることができます。



ビスタヒエヴェルソル ロボット

特別展 関連イベント

絵本作家 宮西達也さんと恐竜の世界

4/1(土)・2(日)



アニメ映画化もされている絵本「おまよう まそうだな」(ポプラ社)をはじめとする「ティラノサウルスシリーズ」で人気の絵本作家の宮西達也さんを招き、トークショーなどを開催します。詳細はホームページをご覧ください。

※他、イベントを順次開催します。イベント日程、タイトルは変更になる場合があります。詳細はホームページにてご確認ください。



対象
入館者

生命ラボ

先着
9組18名

楽しい生命科学の実験や生物のけんび鏡観察が体験できます。実験テーマは毎月替わります。

日 時 平日 午後2時 (各回20分)
土曜日・日曜日・祝日 午前11時・午後3時

場 所 生命館5階 生命ラボ

参加費 無料 先着9組18名様



対象
入館者

地球工房

●詳しい日程はP7の行事予定をご参照ください。
●満席の場合はお待ちいただきます。

鉱物や化石など、天然の素材を利用したものづくりができます。

日時(原則) 毎週土曜日 午後1時～午後4時
毎週日曜日・祝日 午前11時～午後4時

場 所 生命館2階

参加費 400円～1,000円程度
参加費は作る物により異なります。

対象
小・中学生

ものづくり教室

先着
32名

●詳しい日程はP7の行事予定をご参照ください。

ものづくりを通して、科学の楽しさや奥深さを追求するための小中学生を対象とした科学工作教室。モーターなどの教材を使い、40分程度でできる工作を行います。

日 時 毎月第3土曜日(3、8月除く)
午後2時～午後4時
[午後2時と午後3時の2回(各回16名)]

場 所 理工館3階 創造のひろば

参加費 200円(材料費)

整理券 午後1時30分から「創造のひろば」で配布

対象
小学4年生～
中学生

ロボット教室

事前申込
8名

●申込はP7をご参照ください。

自律型サッカーロボットを1日で製作。また、あわせて科学館のロボット工房に通うと、プログラムの習得や仲間との練習試合のほか、ロボット競技「ロボカップジュニア なごや大会」への参加もできます。**※この教室は事前申込が必要です**

日 時 毎月第3日曜日 午前10時～午後4時
●詳しい日程はP7の行事予定をご参照ください。

場 所 生命館6階 実験室

参加費 17,000円(ロボットキット一式、電池)

申込方法 往復はがきに①「ロボット教室」係②代表者住所・氏名③催し名・参加者の住所・氏名・電話番号と参加の希望日・学年をご記入ください。

締 切 開催日の前月15日必着(応募多数の場合は抽選)

対象
ロボット教室
参加者

ロボット工房

●詳しい日程はP7の行事予定をご参照ください。

自律型サッカーロボットの製作やプログラミング、練習試合などを子ども達が行っています。

日 時 日曜日 午前10時～午後4時

場 所 理工館3階 創造のひろば

参加費 無料

対象
入館者

サイエンスショー

空気・電気、化学反応などの実験をショー形式でご覧いただけます。

日 時 平日 1日3回 (各回20分)
土曜日・日曜日・祝日 1日5回

場 所 天文館4階 サイエンスステージ

参加費 無料 自由にお集まりください。



対象
入館者

**のぞいてみよう!
ミクロの世界**

先着
9組18名

電子けんび鏡や光学けんび鏡を使って生物のミクロの世界へGO!

日 時 毎週土曜日・日曜日
午後1時・午後2時 (各回20分)

場 所 生命館5階 生命ラボ

参加費 無料 先着9組18名様



対象
小・中学生

ものづくり工房

各日先着
100名

●詳しい日程はP7の行事予定をご参照ください。

ものづくりを通して、科学に対する興味・関心を高めるための小中学生を対象とした科学工作工房。身近な素材を利用して、10分程度でできる工作を行います。

日時(原則) 毎週土曜日 午後2時～午後4時

場 所 理工館3階 創造のひろば

参加費 無料

対象
高校生以上、大人限定
中学生以下は乳幼児を含めて入場できません。

夜間投影(事前申込)

各回とも
350名

●申込はP7をご参照ください。

大人向けの夜間プラネタリウムです。
※展示室はご覧いただけません。

時 間 午後6時30分～午後7時45分

参加費 700円(当日受付でお支払いください)

申込方法 往復はがきに①「〇月△日夜間投影」係②代表者住所・氏名③開催日・代表者の住所・氏名・電話番号と参加希望人数と全員の氏名(5名まで)をご記入ください。※応募者多数の場合は抽選です。

※毎回、申込受付期間が決まっており、期間外は受付不可となります。HP等で日程をご確認の上、お申込みください。

対象
どなたでも
中学生以下は保護者同伴のこと

市民観望会(事前申込)

各回とも
250名

●申込はP7をご参照ください。

プラネタリウムでの講座の後、口径80センチの大望遠鏡をはじめ多数の望遠鏡で、観望条件のよい天体を観望します。曇天・雨天の場合は、プラネタリウムでの講座のみとなります。

日 時 4月から9月は午後6時45分から午後9時
10月から3月は午後6時15分から午後8時30分

参加費 大人700円 小人(中学生以下)300円
(当日受付でお支払いください)

申込方法 往復はがきに①「〇月△日の市民観望会」係②代表者住所・氏名③開催日(〇月△日の「市民観望会」希望)、代表者の住所・氏名・電話番号と参加者全員の氏名、希望人数(大人〇名、小人〇名、合計〇名)をご記入ください。

※応募者多数の場合は抽選です。

※毎回、申込受付期間が決まっており、期間外は受付不可となります。HP等で日程をご確認の上、お申込みください。

		2017 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
土曜日・日曜日の工房と教室	土曜日	ものづくり工房	4 11 18	8 15 22 29	6 13 20 27	3 10 17 24	1 8 15 22		2 9 16 23 30
	日曜日	ものづくり教室		15	20	17	15		16
	日曜日	ロボット工房	5 19	16	21	4 18	2 16	27	3 17
	日曜日	ロボット教室	19	16	21	18	16	8 9	
	土曜日	地球工房	4 11 18 25	1 8 15 22	6 13 27	3 10 24	1 8 15 22 29	5 12 19 26	2 9 16
	日曜日・祝日		5 12 19 20 26	2 9 16 23 29 30	1 2 3 4 5 7 14 28	4 11 25	2 9 16 17 23 30	6 11 13 14 15 20 27	3 10 17 18 23 24
	2日連続講座								
	土曜日	地球工房	4 11 18 25	1 8 15 22	6 13 27	3 10 24	1 8 15 22 29	5 12 19 26	2 9 16
	日曜日・祝日	地球工房	5 12 19 20 26	2 9 16 23 29 30	1 2 3 4 5 7 14 28	4 11 25	2 9 16 17 23 30	6 11 13 14 15 20 27	3 10 17 18 23 24
	プラネタリウムのテーマ		双子の星物語	木星と衛星たち	となりの星へ	人工衛星60年	宇宙のひろがり	アメリカ横断日食	いるか座物語
ファミリーアワー・プラネタリウム		18	3/18～7/9 太陽系アドベンチャー				9 15	7/15～ はるかなる星の世界へ	
夜間投影				12 となりの星へ	9 10 宇宙からみた地球	7 七夕の夜	27 旧暦七夕の夜	22 23 オーロラの夜	
学習投影		4/11～28 学校団体向投影		5/10～7/20 幼児投影			9/12～20 9/21～11/16 学校団体向投影 小6学習投影		
		11	28	10	20		12 20 21		
特別展		特別展3/18～5/28 「恐竜の大移動」				特別展7/15～9/3 「ロボットってなんだろう？」			
		18	28		15		3		
市民観望会		4 月と冬の一等星をみる会	29 木星をみる会	6 木星と月をみる会	3 月とならぶ木星をみる会	2 木星と土星をみる会	5 19 土星をみる会 土星と二重星をみる会	2 土星と月をみる会	
昼間の星をみる会		5 26	9 16	7 13 28	17 25	9 16 30	12 27	10 24	
教室・講座等		20 かがくの実験室	22 科学技術週間講演会 29 化石を語る文化講演会	20 21 地球教室		21 22 23 電子工作教室		2 おじゃま虫キャラバン 26 27 地球教室 26 27 親子写真教室	

★行事の内容と日程は中止、変更する場合があります。

プラネタリウム

■一般投影(約50分)
今夜の星の探し方から、幅広い天文のテーマを月替わりで、解説します。

■ファミリーアワー(約50分) **わかりやすい解説**
お子様連れのご家族や、はじめてプラネタリウムをご覧になる方などにオススメのプログラムです。

■学習投影
●幼児向学習投影
●小学4年生、6年生向学習投影
※当館より市内小学校、幼稚園、保育園にご案内いたします。
●その他学校団体向投影
※一般の方はご覧いただけません。

平日のイベント

■生きものかんさつタイム **生命館5階「生命ラボ」**
(入館者対象・自由見学)
(午前10時30分~11時30分)
生きているプランクトンやプランナリア、ウナギの赤ちゃんの標本などを顕微鏡で観察できます。テーマはお問い合わせください。

天文イベント

■昼間の星をみる会
(午前10時30分~午後2時30分)
(3月は午前11時30分~午後3時30分)
天文台の口径80センチの大望遠鏡で昼間にみえる星を観望します。
曇天・雨天の場合は天文台公開のみとなります。

教室・講座など

■電子工作教室
小さな電子部品をハンダ付けしながら電子回路を作り、電子回路の基本を学びます。

■おじゃま虫キャラバン
生きた昆虫や標本を展示したり、昆虫標本の作り方を紹介したりします。

■地球教室(事前申込)
鉱物や化石などの学習を通じて地球について学ぶフィールドセミナーです。

その他「かがくの実験室」や「かがくゼミナール」も予定しております。

往復はがきでのお申し込み方法	インターネットでのお申し込み方法
4600008 【返信のうら】 名古屋市中区栄二丁目17番1号 名古屋市科学館 「1」係 空白のままで	0000000 【返信のうら】 催し名 参加者の住所氏名 電話番号 各イベントの必要事項 代表者住所氏名
〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目17番1号 名古屋市科学館	パソコン用 https://www.e-shinsei.city.nagoya.jp/ 携帯電話用 https://www.e-shinsei.city.nagoya.jp/m/ 名古屋市電子申請サービスより「キーワード検索」にて「名古屋市科学館」と入力してください。 ※往復はがき・インターネットで募集の講座は、応募多数の場合は抽選になります。 ◎取得した個人情報は事業の運営目的以外には使用しません。

4月

木星と衛星たち

昨年木星に到着した探査機ジュノーから、すばらしい画像が続々と送られてきています。また、ハッブル宇宙望遠鏡が衛星エウロパの水蒸気噴出を観測しました。木星と衛星の最新像を紹介します。

5月

となりの星へ

太陽に最も近い星ケンタウルス座α星は、実は3つの星が回りあう三重連星です。そのなかでも一番太陽に近いのがプロキシマ・ケンタウリ星で、まわりを回る惑星も見つかっています。

6月

人工衛星60年

1957年に人類初の人工衛星が打ち上げられてから、今年で60年になります。このわずか60年のあいだに宇宙開発はめざましく進展し、今では数千個もの人工衛星が地球を周回しています。

7月

宇宙のひろがり

宇宙ステーションが回る上空400kmの身近な宇宙から、恒星が点在する銀河系の世界、無数の銀河が群れをなす巨大な宇宙構造まで、100億光年を超える宇宙空間のひろがりを感じてみましょう。

8月

アメリカ横断日食

今年8月21日(現地時間)、北アメリカ大陸を横断する細長い地域で皆既日食が見られます。世界中から大勢の人が押し寄せ、現地は大混雑しそうです。プラネタリウムで手軽にお楽しみください。

9月

いるか座物語

夏の大きな星のすぐ近くに、かわいらしい小さな星座「いるか座」があります。ギリシャ神話によると、このイルカは詩人アリオンの窮地を救い、その功績によって星座になったとされています。

4月からのファミリーアワー

幼児から小学校低学年のお子さま連れのご家族にも安心して楽しんでいただける、遊び心あふれるプログラムです。今晚の星空はもちろん、宇宙旅行や冒険にもでかけます。初めてプラネタリウムをご覧になる方も是非どうぞ。

■4月1日～7月9日 「太陽系アドベンチャー」
■7月15日～ 「はるかなる星の世界へ」

■4月からの投影スケジュール

(投影時間約50分)

投影開始時間	10:00	11:20	12:40	14:00	15:20	16:40
平日	学習投影* 一般投影	学習投影* 一般投影	学習投影* 一般投影	一般投影	一般投影	一般投影
土曜日 春・冬休み 5/1・5/2	一般投影	一般投影	一般投影	ファミリー アワー	一般投影	一般投影
日曜・祝日 夏休み	一般投影	ファミリー アワー	一般投影	ファミリー アワー	一般投影	一般投影

※投影内容は基本パターンです。都合により内容変更や休演の場合がございますのでご了承ください。

●春・夏・冬休みは[4/1～4/6、7/21～8/31、12/24～1/6、3/25～3/31]です。

●詳しくは、当館ホームページの「投影スケジュール」をご確認、またはお問い合わせください。

●定員の一部に団体(学校団体を含む)が入ることがございます。 ●9/7、8は開館しておりますが、プラネタリウムは休演いたします。

※平日の10:00の回、11:20の回、12:40の回については時期により学校団体向けの学習投影を行います。学習投影は、一般の方はご覧いただけませんのでご了承ください。



名古屋市科学館
NAGOYA CITY SCIENCE MUSEUM



〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目17番1号(芸術と科学の杜・白川公園内)
TEL:052-201-4486 FAX:052-203-0788
団体予約 TEL:052-231-9771

■観覧時間／午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

■休館日／毎週月曜日(祝日の場合は直後の平日)5/1、8/14は特別開館
毎月第3金曜日(祝日の場合は第4金曜日)7/21、8/18は特別開館
年末年始 5/9、7/14、9/5-6は臨時休館
午前7時30分の時点で、名古屋市内に「暴風(雪)特別警報」、
「暴風(雪)警報」のいずれかが発表されているときは、終日休館します。

■観覧料(下記の特別展は「恐竜の大移動」です。)

	展示室とプラネタリウム	展示室のみ	特別展とプラネタリウム	特別展と展示室
一般	800円	400円	1,800円	1,400円
大学生・高校生	500円	200円	1,100円	800円
中学生以下	無料		500円	500円

※大学生・高校生は学生証が必要です。

■インターネットホームページ

<http://www.ncsm.city.nagoya.jp/>



■交通のご案内

地下鉄東山線「伏見」下車、4・5番出口から南へ徒歩約5分
市バス「広小路伏見」下車、南へ徒歩5分
名鉄バス「白川公園前」下車北へ徒歩5分